いわて復興だより

がんばろう！岩手　つながろう！岩手

三陸復興

第 105 号

平成 28 年 5 月 15 日号

復興に向けて歩み続ける岩手県の今を紹介します

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外からも多くの温かい励ましや御支援をいただいております。心から感謝申し上げ、この「つながり」を大切にしていきたいと思います。

復興に向けて歩み続ける岩手の今を紹介します。

2016 希望郷 いわて国体まで 139 日　2016 希望郷 いわて大会まで 160 日

県立大槌病院が再建。入院受入開始

大槌町

東日本大震災津波で全壊した県立大槌病院が再建され、平成 28 年 4 月 27 日（水）に新築落成式が行われました。

県立大槌病院は、東日本大震災津波により 2 階天井付近まで浸水、診療機能が停止したため、平成 23 年 4 月に上町ふれあいセンターで診療を再開。同年 6 月には仮設診療所に移り診療を続ける一方、内陸に約 2 キロ離れた津波浸水区域外に新病院の再建を進めてきました。

新築落成式には、震災後、応援を頂いた団体や医療関係者をはじめ約 60 人が出席。達増知事は「新しい大槌病院は沿岸地域の医療提供体制の再生の象徴となるものであり、引き続き、地域医療の再生と暮らしの再建に全力で取り組んでいきます。」と挨拶し、地元、臼澤地区に伝わる鹿子踊りで落成を祝いました。

新病院は、鉄筋コンクリート 3 階建で延べ床面積は 5,353 平方メートル。診療科目は、内科、外科、整形外科、皮膚科、眼科、リハビリ科の 6 科で、５０床の入院病棟も整備され、5 月 9 日（月）から外来診療、5 月 16 日（月）からは入院受入が開始されます。

県内では、県立大槌病院のほか、県立山田病院と県立高田病院も被災し、現在、仮設診療所で診療を続けていますが、山田病院は今秋、高田病院は来年度中の開院を目指し整備を進めています。

完成した県立大槌病院

外来診療が始まった県立大槌病院

明るい院内

ラグビー情報発信拠点「ラグビーカフェ釜石」がグランドオープン

釜石市

平成 28 年 4 月 29 日（金）、ラグビーワールドカップ 2019（平成 31 年）開催地となる釜石市に、ラグビーの情報発信拠点となる「ラグビーカフェ釜石」がグランドオープンしました。

同カフェは、ラグビーを通じて震災復興に励む釜石市を盛り上げようと市民有志が、平成 25 年 10 月に鵜住居（うのすまい）絆ハウスにオープン。平成 27 年 3 月、復興事業に伴い、釜石駅に隣接したシープラザ釜石への移設となりました。

新しいカフェは、釜石ラグビーの文化と伝統を集約したパネルや関連グッズの展示のほか、ラグビーを通した交流と憩いの場所として活用されます。

■オープン：土・日・祝日（10：00～17：00）
■場所：シープラザ釜石・2 階西側フロア（釜石市鈴子町 22－1）
■お問い合わせ：釜石市役所・ラグビーワールドカップ 2019 推進室　☎0193－22－6323

オープニングセレモニーに参加した“釜石シーウェイブス R.F.C”の選手

広げよう 感動。伝えよう 感謝。　2016 希望郷 いわて国体　2016 希望郷 いわて大会

久慈市

正式競技 ▶ 柔道　期間 ▶ 平成 28 年 10 月 8 日（土）～ 10 日（月・祝）
会場 ▶久慈市民体育館（岩手県久慈市新中の橋 4-13-3）
お問い合わせ ☎ 0194-54-8006（久慈市）

● 久慈市 INFORMATION >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>

雄大なリアス式海岸、31 万本を超える白樺林など、久慈市は豊かな自然に囲まれたまちです。国体柔道競技会が開催される本市は、柔聖と呼ばれた三船久蔵十段の生誕地で、ゆかりの品を展示する「三船十段記念館」もあります。東日本大震災で大きな被害を受けましたが、「小袖海女センター」「地下水族科学館もぐらんぴあ」も再建。ＮＨＫ連続テレビ小説「あまちゃん」を機に、全国から多くの方々にお越しいただいています。

「ＳＬ銀河」今シーズンの運行スタート

花巻市～釜石市

平成 28 年 4 月 23 日（土）、ＪＲ釜石線で蒸気機関車「ＳＬ銀河」の運行が始まりました。

「ＳＬ銀河」は、ＪＲ東日本が、東北地方に旅行される人にＳＬの旅を体験してもらい、観光面からの復興の支援と地域の活性化を図ることを目的として運行しているもので、今シーズンで３年目を迎えます。

同列車は、ＪＲ釜石線の花巻駅から釜石駅（全長 90.2 キロ）を２日間かけて往復。同年４月 23 日（土）から８月 28 日（日）までの土・日・祝日を中心に運行します。

今シーズンは、三陸鉄道南リアス線が、同列車の下り列車の運行に合わせて釜石駅から盛駅（大船渡市）間をレトロ調車両での臨時列車を運行しており、沿岸地域の観光振興に大きな期待が寄せられています。

「SL 銀河」を撮影する観光客

詳しくは ▶ ＪＲ東日本盛岡支社　http://www.jr-morioka.com/
▶ 三陸鉄道　http://www.sanrikutetsudou.com/

「田老野球場」誕生！復旧祭を開催

宮古市

平成 28 年４月 23 日（土）、東日本大震災津波で全壊した田老野球場（宮古市田老地区）「愛称：キット、サクラサク野球場」が完成し、復旧祭（主催：ネスレ日本株式会社・三陸鉄道株式会社、特別協力：宮古市）が開催されました。

新球場は、防潮堤（第二線堤）の陸側に再建され、グラウンドは両翼 92 メートル、中堅 120 メートル。内野スタンドに約 1,000 席を設け、ナイター照明設備４基が整備されました。

復旧祭では、子どもたちが連続安打の日本記録に挑戦したほか、草野球チーム「三陸鉄道キット Dreams（ドリームス）」とタレントのダンカンさんがキャプテンを務める「たけし軍団スペシャルチーム」との記念試合が行われ、珍プレーに新球場は歓声に包まれました。

復旧祭の記念試合に参加した選手

未来のさんりくびと

被災地・三陸の復興へ向け、多くの若者が情熱を注いでいます。連載「未来のさんりくびと」では、毎号、復興への熱い想いを秘めた若者を紹介していきます。第 55 回目は、オスカ・ロイドさんを紹介します。

<<< PROFILE >>>>